

事故発生電気設備：高圧気中負荷開閉器（PAS）

原因分類：保守不備／保守不完全

被害内容：供給支障電力：〇〇kW

供給支障期間：〇時間〇分

供給支障軒数：〇〇軒

詳報XMLテンプレート番号：202512_01

<事故概要>

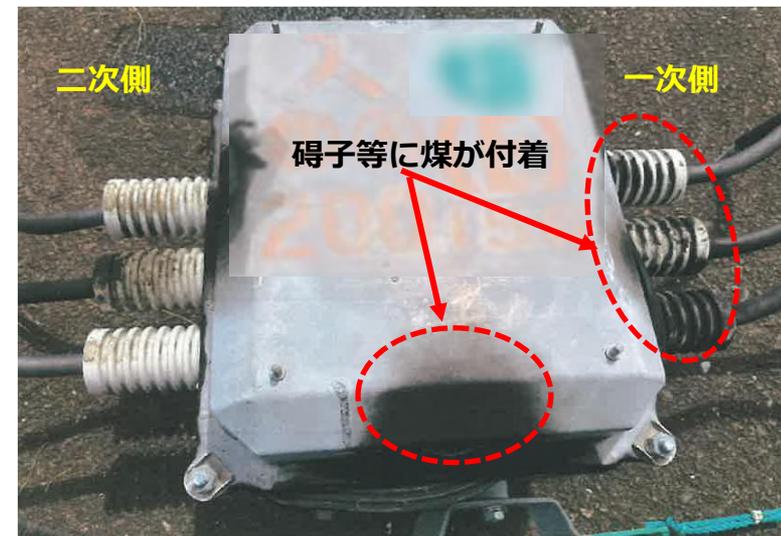
高圧気中負荷開閉器（PAS）の内部破損により短絡、地絡が発生し、系統変電所の過電流継電器がトリップして波及事故になった。（受電電圧：6,600V）

<事故原因>

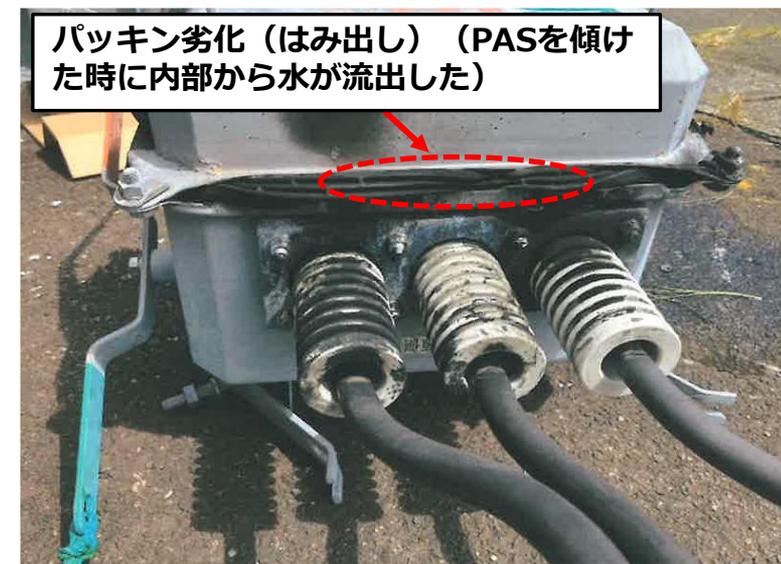
- PAS本体の内部と外部との気密を保つケースパッキングが経年劣化し気密性が低下した結果、ケース内に水分が浸入し、絶縁破壊に至り破損した。
- 交換推奨時期を超過した機器を使用していたため破損箇所が発生し、波及事故になったと推定される。

<事業者及び関係者が行った防止対策>

- PAS本体内部へ水分浸入を推定するため、年次点検でトリップコイルの絶縁抵抗も測定する。
- 月例点検時に双眼鏡にてPASの外観及び碍子周りの点検を行い、錆や碍子割れの無いことを確認する。
- 電気工作物設置者及び担当者へ波及事故及び電気設備維持管理の重要性を説明した。
- 点検不良箇所及び機器更新推奨年を過ぎる場合は、電気主任技術者から電気工作物設置者へ機器更新を提案する。



事故発生PASの外観



PAS一次側の状況